

浜っ子だより



平成22年6月18日
南知多町立豊浜小学校

最近の天候は、株と一緒に“乱高下”ですね。気温も一日の違いで、6～7度も変わってしまいます。体調管理には十分気をつけたいものです。

19日(明日)は、「なかよし学級」です。お忙しいとは思いますが、ぜひ学校にお出かけになって、子どもたちの活躍の様子を見てあげてくださいね。

研究授業を行いました...荒井先生、西村先生



6月14日の2時間目は、2年1組で研究授業が行われました。算数の「くり下がりのある引き算」の単元です。具体物である“数え棒”を動かしながら、繰り下りの意味を考えさせる授業でした。

最初に川越 渉くんが、一の位から引けないことに気づきました。そして、どのように計算したらよいかの考え方を、川口紗和さん、山本楓恋さん、大岩梨乃さんが立派に発表してくれました。理論的で、筋道が通っていたので感心しましたよ。これからも、失敗を恐れずに、どんどん発表してくださいね。

6月17日は、教育実習生の西村侑華先生が、「睡眠の大切さ」について、授業を行いました。6年1組で行ったんですが、温かい雰囲気だったので意見がたくさん出されましたよ。初めての授業実習で、緊張もあったでしょうが、終始スマイルに心がけていたのがよかったのですね。やはり、教師は“スマイル イズ ベスト”ですよ。

加齢とともに、多かれ少なかれ、睡眠の質は悪くなるのが普通だそうです。快適な眠りは元気の素です。子どもたちだけでなく、私たちも睡眠環境を整え、毎日元気に生活できるといいですね。(ちなみに、私は、枕を自分に合わせて作りましたよ...)



知多南部消防組合消防本部の見学をしました...4年生



6月17日、4年生が消防本部の見学をさせていただきました。ロープ登攀や救急車の中を見せていただいたり、放水体験をさせていただいたりしました。私は時間がとれずに顔を出すことができなかつたんですが、消防署の方から、次のような感動的なお話を聞けたそうです。「日本は大変恵まれている。中国の四川では大地震が起こっても、救急車が来るのに3日かかった。また、外国では救急車は有料で、高額なために簡単には呼べない。日本は、いつでもどこでも数分で、

しかも無料で救急車が来てくれる...。」

そうですね。それが当たり前になっていると、“ありがたみ”に気づかないものです。いろいろな人に助けられ、支えられて生きているのが世の中なんですよ。(この様子は18日・19日のケーブルテレビで放映されます。)

校区にある「自慢できる場所」を探検しました... 3年生



6月15日(火)~17日(木)にかけて、3年生が総合学習の「地域の自慢を見つけよう!」で、豊浜・豊丘地区の7カ所を訪れました。これまた私は出張続きで、残念ながら顔を出せませんでした。豊丘地区では、鈴木商店(銀重さ)・正法寺・オートボディー平山さん、豊浜地区では、チャナ、ミニマム、極楽寺、東西屋さんにお世話になりました。ご挨拶もできず、申し訳ありませんでした。

片岡先生に様子を聞くと、子どもたちは礼儀正しく行動でき、質問コーナーでは積極的に手を挙げていたそうですよ。東西屋では、毎年、正月に向けて300本もの“だし巻き卵”を作ることや、四季折々の料理を出してお客様に喜んでもらえるように努力しているというお話が聞けたそうです。それぞれの場所で、そういう努力があってこそ、地域の自慢になるんだということを子どもたちは理解したようです。(正法寺の和尚さんはね~、私の中学校の時の担任の先生なんですよ~。)

ショートストーリー !

6月17日、ALTによる英語の授業が計画されていました。朝、上村先生から「今日は初めての女の先生ですよ。」と聞いていたので、どんな方だろう?と楽しみに待っていると、リオン先生がやってきました。少し遅れてエイクワ先生が来校されました。派遣会社の手違いなのか、この日は2名のALTの先生による“贅沢な授業”が実現しました。

6年1組の授業では、エイクワ先生へ、みんな積極的に質問できましたね~。また、エイクワ先生の出身地である“ガーナ”について、先生から逆に質問されても、よく知っている児童がいましたよ。人気のあるスポーツは?の問いに対して、真充君はサッカー、海成君はボクシングと答えることができました。田中南帆さんは、ガーナの通貨や伝統的な衣装まで答えることができました。すごいなあと感心しましたよ。(私の中では、ガーナはチョコレートイメージなんですけどね~。)

今、アフリカでサッカーの世界カップの真っ最中です。また一つ、アフリカへの感心が高まりそうです。



“毎日少しずつ それがなかなかできねんだなあ”

相田みつを